

パブリックコメントの結果（概要）

（概要）

募集期間：1月5日～3月31日

意見数：14通（3月24日現在）

1. 計画全体に対するご意見

- ・古来、コミュニケーションスペースでもあった道の機能を取り戻すことができる素晴らしい案だと思う
- ・整備計画は後回しにしても、利用計画（側道を歩行者天国にする等）はすぐ実行できるのではないかと
- ・市街地活性化より交通事故防止を優先すべき
- ・木の国和歌山の県都のメインストリートとして、観光資源の一つに育てるべき
- ・交通本位に検討するのではなく、街の美観、観光など視野を広めた検討をすべき
- ・国体に向けて渋滞解消に力を入れるべき
- ・大浦街道など先に整備すべき場所があるのではないかと
- ・もっと計画を煮詰めて欲しい

2. けやき大通りの具体的整備イメージに関するご意見

- ・けやきの秋景色は素晴らしいので、けやきはまびかないで頂きたい
- ・公園前から三木町にかけてのけやき並木は紅葉が素晴らしい。一方、三木町からJR和歌山駅にかけての並木は幼く、数も極端に少ない。この間にも紅葉を造って、木の国和歌山のシンボリックな通りにしてほしい
- ・道幅が広いので自転車レーンを確保してほしい
- ・和歌山城を印象づける和風・現代和風の整備をするのはどうか
- ・周辺地域のみならず城下町の歴史的な成り立ちが解るような説明板を充実させてほしい
- ・イベントのためにトイレの設置を検討してほしい
- ・現在の整備案では他の自治体と差別化が出来ていない。わかやま電鐵とのタイアップ、歩道空間へのミニSLの導入等により、和歌山らしさを打ち出してはどうか

3. 側道廃止・歩道拡幅する考え方に対するご意見

○賛成意見

- ・本線から側道への車線変更時に側道は危険だと感じたので、側道撤去に賛成する
- ・交通事情や予算、地域の要望等、総合的に判断して「側道を埋めて新しい歩道を設ける」のが一番適切な判断かと思う

○反対意見（又は懸念あり）

- ・広くなった歩道に駐車されることが懸念される
- ・曜日、時間によって歩道が閑散とすることを考慮すべき
- ・人通りの少ない現状では、歩道を拓げても活性化しないので反対である
- ・側道を廃止すれば買物客の駐車スペースがなくなるため、沿道商店については反対者が多いのではないか
- ・月数回のイベントのために側道を廃止するのは過大投資ではないか
- ・事故対策は側道を廃止せずとも、側道の速度制限、標識表示、交差点の信号処理等で対応できるのではないか

4. 歩道上に自転車の走行空間を設ける考え方に対するご意見

○反対意見

- ・自転車は「車両」として車道を走らせ、歩行者と分離すべき
- ・自転車道は車道側に設置すべき
- ・歩行者と自転車との事故増加が懸念されるので、自転車は車道を走るようにすべき
- ・自転車交通の安全確保のために下記を基本としてはどうか
 - ①クルマと順行走行であること
 - ②自転車レーンと車道の上にガードレールや植栽などの視界遮蔽物を置かないこと
 - ③自転車レーンをまっすぐとすること（“自転車横断帯”への誘導をしない）

5. 賑わいの創出に関するご意見

- ・彦根のような賑わいのある通りにしてほしい
- ・市内観光案内図の充実を図って欲しい
- ・通りの店舗は、彦根を参考に商売のしかたを工夫してほしい
- ・歩道を、高知のようなストリートマーケットとして利用できるスペースにすべき
- ・和歌山物産の魅力をPRする場にすべき

6. その他

- ・40歳ぐらいの経営者の意見を聞いてはどうか（前向きな意見を）
- ・落ち葉の掃除は大変という声がよく聞かれるが、ネット壁設置等の工夫をすれば掃除も気楽にできる
- ・現況、通勤通学で混雑しているので、バス優先道路は必要である

以上